

熱技術 NEWS

ニュース

June

2019

Vol. 76



THERM PROCESS 2019

2019-06-25 - 2019-06-29

HALL 9
E31

ドイツ・デュッセルドルフ
の展示会に出展します！



[PR] コストダウン成功事例多数の加熱テスト



エコムテクニカルセンター

ECOM Technical Center

エコムテクニカルセンター、通称 ETC では、お客様が持ち込んだワークを経験豊富なスタッフと共に加熱テストを行うことができ、最適な熱処理条件を導き出すことができます。既存の熱処理と比較して 50%の省エネ、時間短縮に成功した事例もあります。設備導入前の条件出しにぜひご利用ください。

内容についてのお問い合わせは

ecom@ecom-jp.co.jp

バーナメーカー宣言！ “エコネクスト” 海を渡る

様々な業種の加熱工程を設計・開発・製造してきたエコムですが、レキュペレータタイプの省エネバーナの自社開発にも力を入れています。「エコネクスト」というブランドで提供しているものですが、常に更なる技術革新をめざし、よりNOx 排出量の少ない新型バーナの開発にチャレンジしています。満を持して今月、エコムはバーナメーカーとして、日本市場に先駆けて海外市場にて最新型エコネクスト (ENX-P) を展示・先行リリース致します。

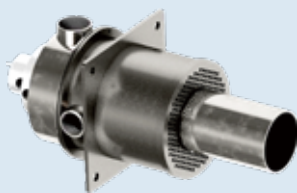


ドイツデュッセルドルフで開催される「THERMPROCESS 2019」に出展します！

4年に一度、4つの金属製造展が同時開催される世界的にもトップレベルの国際見本市です。現地での面談や案内をご希望の方は、是非お問い合わせください。



ドイツ初上陸！ エコネクスト (ENX-P)

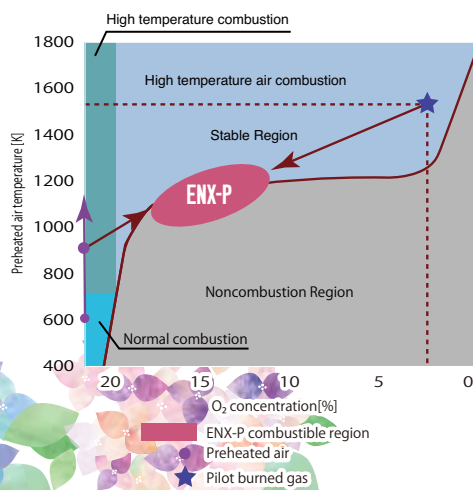


ECONEXT-Prime (ENX-P) バーナは「ECONEXT シリーズ」の最新の工業用ガスバーナです。バーナは熱交換器により高い省エネ性能を持ち、そして高温空気燃焼技術に基づく設計は大幅に NOx 排出を減らすことができます。

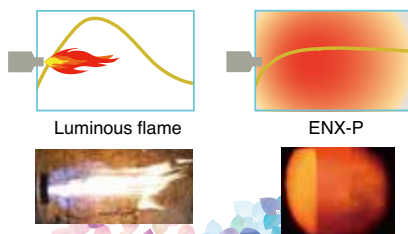
技術 高温空気燃焼技術

ENX-P はメイン燃焼に高温空気燃焼技術を採用しています。高温空気燃焼は火炎温度を 1800K 以下に抑える低 NOx 燃焼技術です。ENX-P は直列に配置されたパイロットバーナとメインバーナを使って二段燃焼を行うため単一のバーナで高温空気燃焼を実現することが可能となっています。

また、500°C程度の低い高温空気を使用した高温空気燃焼が可能です。これはパイロット既燃ガスと高温空気を混合させているためであり、この混合過程は高温空気の予熱及び希釈効果になっています。



技術 炉内温度分布の均一化



燃焼は一般に局所的な高温ゾーンが発生するバーナの近くで急速に行われ、炉の中央部、壁の近くで炉内の温度分布が大きくなっています。一方、本製品は高温の空気燃焼により炉全体にゆっくりと燃焼するため、炉内の温度分布は均一になります。その結果、炉の小型化、被加熱物の品質の向上、および炉壁の損傷の抑制が期待できます。

提案 熱交換機能付きのバーナへの更新

古くなったバーナを熱交換機能付きのバーナへ更新することで全体としてコストメリットが出るケースがあります。「エコネクスト」は炉内の排ガスをバーナ本体に付随する熱交換器で燃焼エアの予熱に利用することで約 1,000°C までの排熱を回収することが可能です。



株式会社エコム
Ecology and Combustion Inc.

熱技術ニュース

発行：株式会社エコム

URL : <http://www.ecom-jp.co.jp/>

本社・テクニカルセンター

〒431-2103 静岡県浜松市北区新都田 4-5-6
TEL:053-484-1122 FAX:053-484-1124

第3エンジニアリング工場

〒434-0041 静岡県浜松市浜北区平口 5281-3